

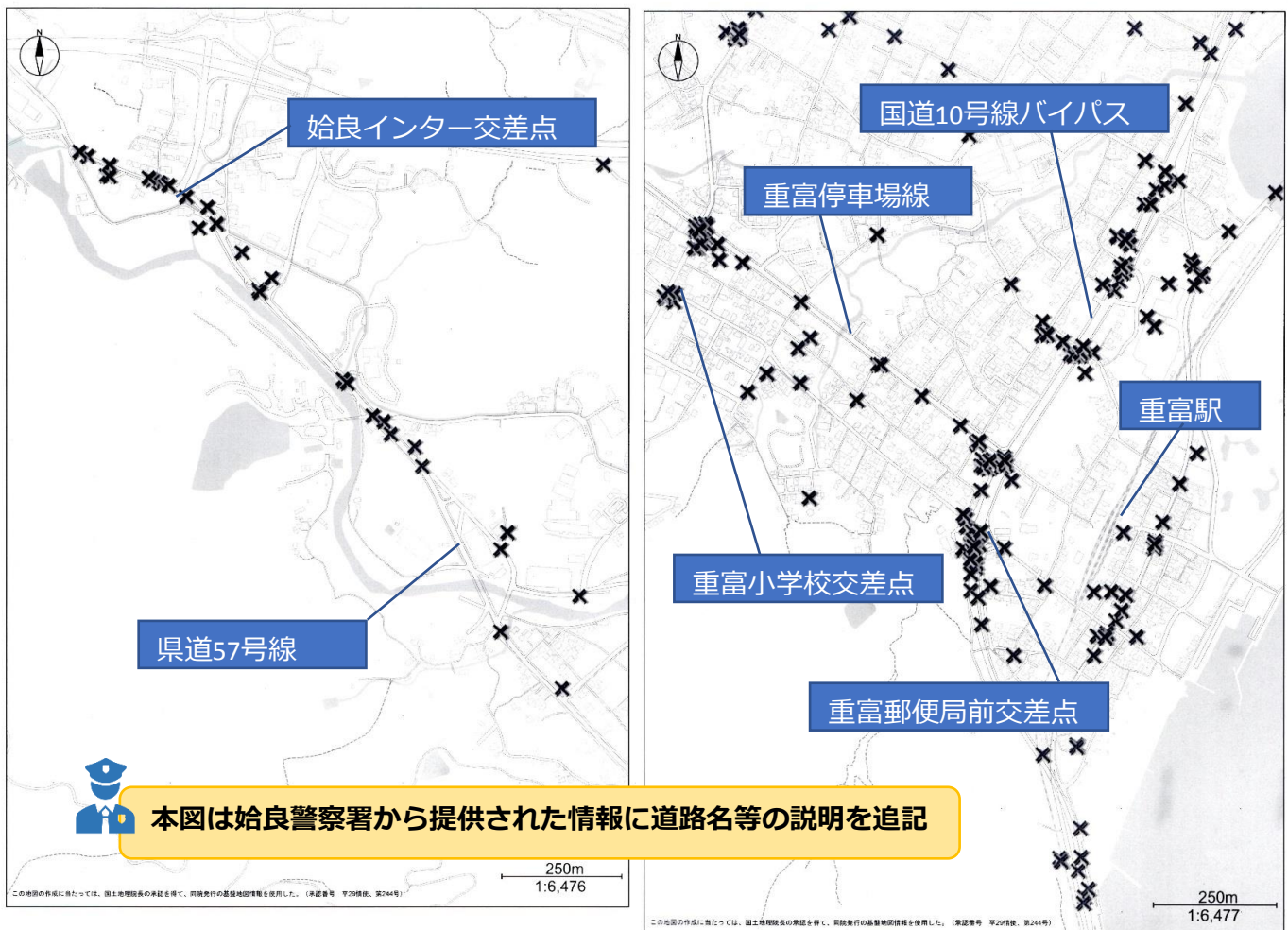
【喜びと笑顔が広がる重富校区】

令和2年2月15日発行
重富校区コミュニティ協議会
〒899-5652
鹿児島県始良市平松6252番地
Tel 0995-73-7174
sigetomi-aikomi@po5.synapse.ne.jp
文化・地域部長 川野 博

重富校区コミュニティ協議会 ◆文化・地域部 だより◆ No.15

こんなに多くの交通事故が発生しています！

◆図の×印は過去10年間に始良警察署管内〔重富地区〕で発生した交通事故(人身・物損)の発生場所の抜粋です。



- ◎ 幹線道路での事故が一番多く発生しています。
- ◎ 生活道路や通学路でも発生しています。
- ◎ 昨年の始良警察署管内の交通事故死者は6名でした！〔うち高齢者4名〕
《 ・ながら運転は絶対ダメ！ ・譲り合いの気持ちを持つことも大切です》

※日頃からどんなことに気を付けて交通事故を防げは良いのでしょうか。
《裏面へ》

【高齢者の交通事故防止には】

●交通事故の件数は年々減っていますが、高齢者の事故は増加しています。

◆道路の横断は横断歩道を利用しましょう

遠くに見えても自分の思っているより速く車は近づいています
信号のある場所でも横断中はしっかりと右左を確認しながら渡りましょう。



◆反射材を身に着けましょう

暗い道路ではドライバーは歩行者を見つけるのが困難になります。

◆運転免許証の返納も考えてみませんか

運転に自信がなくなってきた人は、運転免許証の返納を考えてみましょう。

交通事故を未然に防ぐ取組として免許証を返納することで色々な特典も用意されています。

◆認知症と老化を切り離して考えましょう

老化によって反応や判断が遅れることは避けられません。

『認知症ではないから自分は大丈夫。』と考えるのではなく、高齢になるにつれて交通事故の危険性は確実に高まるということを自覚するようにしましょう。

【子供の交通事故防止には】

◆大人がお手本となってルールを守りましょう

・人気がなくとも信号は守る ・横断歩道以外の場所では道路を渡らない ・歩道を歩く
基本的なことですが、大人(保護者)の行動が事故に繋がると理解しておきましょう。

◆商業施設の駐車場に注意しましょう

ショッピングセンター等の駐車場は、死角になる場所が多数あり大変危険です。

◆身内が加害者になるケースが多いですよ

「自宅の駐車場でバックをしていたら、死角に子供がいて、、、」という事例もあります。

◆反射板がついたグッズを持たせましょう

やむなく夜間出かける時はカバン等に反射板をつけたり、反射板がついたグッズを活用しましょう。

◆【通学路でこんな旗を見かけませんか？】

昨年8月に重富小校区通学路合同点検が始良市教育委員会主催で実施され、点検の結果**危険箇所**が指摘され、改善策の一つとして右図の**【赤い旗】**が設置されました。

通学路を使う児童生徒はもとより、通行する皆様も交通ルールを守り、十分に注意して通行してください。



※どんなに急いでいても相手を思いやる気持ちを優先させましょう。